

## 小・中学校などの休業措置も 新型コロナウイルス感染症の影響で



新型コロナウイルス感染症の影響で、市内の小・中・義務教育学校では、3月2日から22日まで休業措置が取られました。各学校では児童・生徒に期間中の課題が配布されたほか、保護者が仕事により監護できない小学校3年生以下の長子児童を受け入れるなどの対応を行いました。

3月12日の中学校・義務教育学校の卒業式では、さまざまな感染症対策が取られました。人の密集度を下げるため、在校生・来賓の出席を控え、座席の間隔を空け、所要時間を短縮するため式次第を省略、告辞・祝辞は印刷して配布しました。大笠中学校では、同校の校歌を作曲したシンガーソングライターで市外交官の辛島美登里さんからビデオレターが寄せられ、卒業生へのメッセージと辛島さんが校歌を歌う動画が流されました。

なお、小・中・義務教育学校の卒業式にあわせて、看護学科を有する鳳凰高校からマスクや手指消毒液などの衛生用品の無償提供と次亜塩素酸噴霧器5台が無償貸与されました。

## 自転車を活用したまちづくりを学ぶ サイクルシティ南さつま推進講習会

2月27日、サイクリングターミナルりんりんで、サイクルシティ南さつま推進協議会の主催により構成団体から集まった23人が、自転車を活用した取り組みについて学びました。

講師の山田大五郎さん(株)Bike is Life 福岡県朝倉市の「自転車でまちが変わる!」と題する講話につづき、「わたしが自転車でワクワクする楽しみ方を見つけてみる!」ワークショップでは、誰とどのように自転車を楽しみたいか発表し合い、各々の自転車への関わり方についての活発な意見交換が行われました。

講習の後半には、山田氏のガイドにより、実際に野外に出でのサイクリングも行われ、初春の暖かい日差しのもと、官民連携した推進に向けての一步が踏み出されました。



5月は自転車月間です。安全な利用を心がけて楽しく自転車に乗りましょう